

## 北区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
第9回 北区子育てフェスタ		北区子育てフェスタ実行委員会			
事業目的	事業内容	活動指標	R03	R04	R05
主に区域の子どもや子育て世帯を対象に、区の子育て支援施策・制度を広く周知するとともに、とくに就学前児童のいる世帯が孤立することなく子育てができるよう、地域で活動している各種団体や子育てひろば等と多様な交流を促進し、子育てしやすいまちをめざすことを目的とする。	ステージイベント、ワークショップ、えほんの読み聞かせ、子育てひろばPRコーナー、子育てサークルの活動紹介、プレゼント抽選会等	来場者数	中止	約2,800人	約3,000人
		アンケート	中止	回収件数 318件 ・北区の子育て支援の情報を 知ることができたか とても思う 40.3% やや思う 42.5%	回収件数 427件 ・北区の子育て支援の情報を 知ることができたか とても思う 32.8% やや思う 45.9%
①妥当性	②協働の視点	③インパクト		④効率性	
○ 多くの子育て世帯に堺市の子育て支援施策や制度の周知を行い、地域の様々な子育て支援団体や子育てひろば等の支援施設との交流を促進するイベントを実施することで、子育て世帯の孤立化を防止し、子育てしやすいまちづくりに貢献していることから、当事業の目的に適合したものである。	○ 本事業は、子育て関係各種団体の代表者等で組織する実行委員会主催のもとで企画立案を行っており、市民目線の多様な意見を反映した内容となっている。 また、実行委員会に会場となるイオンが参画することで、集客イベント等の内容や広報活動について、企業視点での意見を取り入れることができた。事業当日は、ブースの運営を区民や各種団体と協働して実施した。	◎ 子育て中の世代が多く、同世代の転入者も多い北区の特色を捉えた事業であり、同規模の子育てに関するイベントは他区では取り組みの無いものである。 また、会場がイオンモール堺北花田であることで、本イベントが目的でない買い物客にも行政の子育て施策を広報することができた。	○ イオンモール堺北花田と協働で開催し、集客イベントの一部や会場費用を実行委員会で負担することなく開催できた。		
⑤自立発展性	総合評価				
△ 各種団体との調整や事業全体のとりまとめ等、区が主体的に行っている部分を区民に移行することは困難であるが、各々の子育て関連団体が主体的にPRするなど、自立発展性の可能性はある。	○ 本事業を通じて、子育て世帯が地域で活動する各種団体や子育てひろば等と交流することで、子育てしやすいまちづくりにつながっている。 また、市が行っている様々な子育て施策を多くの子育て世帯に紹介できる場としても効果的であり、来場者からも高い満足度を得ている。 よって、子育て中の世代が多く、また、同世代の転入も多い北区においては、今後も継続して実施すべき事業である。				
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	次年度においてもイオンモール堺北花田での開催を予定している。 「子育て施策の周知」という事業目的に関するアンケートでは、8割近くの参加者から肯定的な意見を得られたが、より満足度を向上させるため、より集客力を高めるための見直しが必要である。 次年度は参加型の体験活動を盛り込む方向で実施内容を検討中。				